

江戸川区立  
東小岩小学校  
学校だより

2月号



## 「2月は逃げる…」

副校長 高橋 健

先日の1月20日（土）に開催した学校公開・道徳授業地区公開講座には、多くの保護者の皆様にご参観いただきまして、ありがとうございます。児童用 iPad でライブ配信も行い、そちらをご覧いただいた方も多くいらっしゃいました。ありがとうございます。子どもたちは、お家の方々に見られている程よい緊張感で、頑張ることができました。Microsoft Forms を用いた事後アンケートにも、多くの方々からお答えをいただきました。今後の指導や公開時の参考にさせていただきます。ありがとうございます。

さて、早いもので令和6年も今日で1月が終わり、明日から2月に入ります。『1月は行く、2月は逃げる、3月は去る』と言われ、この言葉は、正月から3月までは行事が多く、あっという間に過ぎてしまうことを表しています。2月は他の月に比べ、日数が少ないのが特徴です。また、建国記念の日や天皇誕生日などの祝日があり、1年で最も短い月なので、2月は逃げるように終わってしまうと言われています。一日一日を、大切に過ごしていきたいと思います。

12月から始めていた「短縄チャレンジ」が、1月30日（火）で終了しました。子どもたちは火・木曜日の休み時間に、「なわとびチャレンジカード」に載っている技を練習し、クリアできたら担任の先生からチェックをもらいました。初めはできなかった技も、できている友達の様子を見たり、やってみたりするうちに、できるようになった子どもがたくさんいます。また、冬休みには、子どもと一緒に縄跳びにチャレンジしたご家庭もあったこと聞きました。初級・中級・上級・名人をクリアした子には、認定証が担任から渡されることになっています。認定証がもらえた子も、そうでなかった子も、技ができるようになるために努力したことはとても素晴らしいことだと思います。これからも、自分の力を高められるよう、何事にも努力できる人に育ってほしいと願います。

